



## 道の駅ひらた直売組合

### 品種検討会・種子販売会



ピールしそうなものなど、様々な角度でアドバイスをしていただきました。野菜品種の講話の後、新しい農薬や土壌改良剤、農業資材についても紹介がありました。検討会の後種子販売会にうつり、農家の皆さんは自分の作付け計画に従って、種子の購入や予約をしていました。

で交代することにして、4分経過の笛が鳴るとステージに関わらず次の人に交代しなければいけません。また無言で作業し、加えた水の量やこね方、練るときの圧力のかけ方等の情報を伝えることができないルールにしたので、常に集中してほかの打ち手の打ち方、所作を見ていなければいけません。当駅から職員を一名派遣し研修させましたが、今までと勝手が違う

### あぶくま高原そば振興協議会

#### そば打ち研修会

2月22日(日)、下蓬田集会所で開催されました。今回はやや趣向を変え、参加者30名を所属団体に関係なく6グループに分け、グループごとにどれだけ美しく、美味しいそばを打てるかを競う形になりました。打ち手は4分



ことによる難しさを感じるとともに、そば打ちの奥の深さや面白さを感じられたようでした。

▽2月～3月の動き△

○2月2日「農山漁村の宝アワード」受賞報告会

○2月4日GAPチャレンジセミナー

○2月13日道の駅移転再整備検討委員会

○2月14日道の駅ひらた直売組合品種検討会・種子販売会、真冬の熱辛グ

ルメまつり

○2月27日国土交通省防災道の駅勉強会

○3月10日FOODEX JAPAN 2026

○3月13日「鯉力レー辛口」新発売郡山市長表敬

訪問

○3月15日「鯉力レー」発売記念発表会・販売会

○3月16日春彼岸花市

○3月31日棚卸、営業時間変更

午後5時閉店

## 雪ざらしそば埋設作業



あぶくま高原そば振興協議会では、例年この時期に雪ざらしそばの埋設作業を行います。今年も道の駅しものぶの協力を得て約230kgの平田村産玄そばを埋設しました。寒ざらしそばは川の流に浸すため、アクとともに風味も抜けやすいのですが、雪中に埋設する雪ざらしそばは、ゆっくりと融ける水に洗われるため、風味や香りが抜けにくいといわれています。

今年は例年になく雪が少なく、バケットローダーで雪を集め、その中に玄そばを仕込み、その上をまた雪で固めるという手間が必要でしたが、その分美味しくなってくれることを期待したいと思います。

## ハバネロ生産組合研修会



2月12日（木）、道の駅ひらた情報提供施設休憩所で開催されました。今回は栽培指導をしていただいている兵庫県の榎三太の吉井社長様において

いただき、令和7年度の振り返りと規格外ハバネロを使用した害獣忌避剤への応用、令和8年度の展望などについて、パワーポイントをを使用して講話をいただきました。今年度から平田村産業振興

公社の参画も得て、栽培面積も倍増することからしっかりとした栽培計画をたて、平田村の支援も得ながら、農家所得の向上、地域振興のために頑張りたいと思います。また詳細は本紙来月号に掲載する予定ですが、昨年秋から「郡山広域圏」との協働事業として、郡山市が力を入れている鯉を原材料にした6次化商品「鯉力レー辛口」を、日本一辛い村平田村のハバネロとコラボで制作したところ、その試食販売会を3

月15日に道の駅ひらた休憩所で行うことが報告されました。

なお、このもようは今年の5月頃福島テレビ系列で放送される予定です。

## FOODEX JAPAN 2026



3月10日（火）～13日（金）、世界の80か国以上から300社以上が出店する世界最大級の食品・飲料等展示会が東京ビッグサイト（東京都）で開催され、道の駅ひらたも出展しました。連携して進めている「日本一辛い村プロジェクト」

エクト」の一環で、連携企業の一つである渋谷レックス株式会社様（福島市）との共同出展です。出展品目の中心はハバネロ加工品です。現在加工原料

としてのハバネロは需要量まで生産が追い付いていないのですが、有力な取引先を複数確保していないと、万一の場合販路を失い、経営に大きな打撃となります。今後の安定経営や販路拡大に向けた努力は、継続的に取り組む必要があると考えており、そのための営業投資活動です。

### 編集後記

▽令和7年度も大変お世話になりました。8年度もよろしくお願い申し上げます。（K）